

# 稲作だより

第9号

令和6年7月11日発行  
やまがた温暖化対応  
米づくり日本一運動  
西村山農業技術普及課  
TEL : 0237-86-8287

**出穂は2～4日早い予想 遅れずに穂肥を実施しましょう**  
**「飽水管理」「間断かん水」で根の活力を維持しましょう！**

## 管内の生育状況（7月10日時点）

品種	年次	草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
はえぬき (寒河江市高屋)	本年	66.7	644	11.0	42.5
	平年	63.1	705	10.8	41.4
	平年比	106 (長い)	91 (少ない)	+0.2 (並み)	+1.1 (やや濃い)
つや姫 (寒河江市高屋)	本年	62.7	625	10.7	40.7
	平年	61.1	615	10.7	39.2
	平年比	103 (やや長い)	102 (並み)	0.0 (並み)	+1.5 (やや濃い)
雪若丸 (寒河江市寒河江)	本年	59.2	688	10.8	43.9
	平年値	51.8	671	10.7	42.4
	平年比	114 (長い)	103 (やや多い)	0.1 (並み)	+1.5 (やや濃い)

・移植日は「はえぬき」「つや姫」5/17、「雪若丸」5/23

## 本田管理のポイント

### 1 穂肥

- ・中干し後、基準量の範囲内で行いましょう。
- ・生育量が過剰な場合は、窒素成分量を 0.5～1kg/10a 減らしましょう。
- ・玄米粗タンパク質含有率が高まることを防ぐために、遅れずに追肥を行いましょう。

### 品種毎の穂肥時期・量の目安（N成分 kg/10a） 7月10日普及課調べ

地域・品種	移植日	出穂期 (予想) ※	出穂 30日前	出穂 25日前	出穂 20日前	出穂 15日前
あきたこまち※	5月20日	7月26日	-	-	7月6日 1.0～1.5kg	-
平坦	はえぬき	5月17日	8月1日	-	7月7日 1.0～1.5kg	-
	雪若丸	5月18日	8月2日	-	7月8日 1.0～1.5kg	-
	つや姫	5月17日	8月5日	7月6日 1.0～1.5kg	-	-

※あきたこまちは農業総合研究センター予想、それ以外の品種は普及課予想

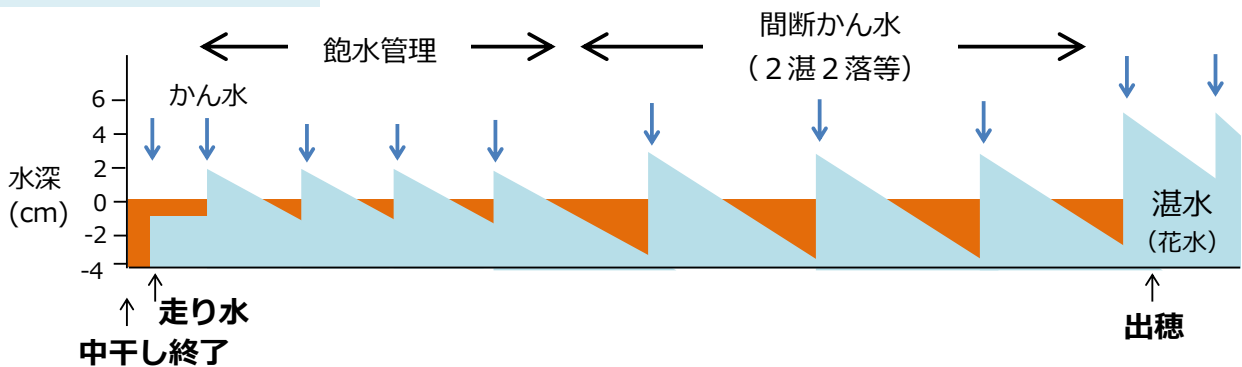
LINE を活用した情報提供を行っています。  
QRコードを読み取り登録の上、ぜひご活用ください！



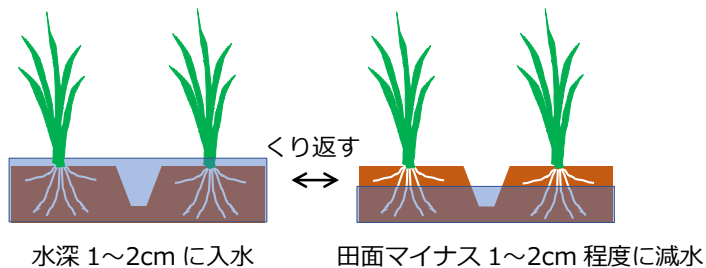
## 2 中干し後の水管理

- ・中干し終了後は、走り水で**飽水管理**(足跡に水がにじみ出る程度)した後、徐々に**間断かん水**(2日湛水、2日落水)に切り替え、根の活力維持に努めましょう。
- ・今年も水不足になることが懸念されるため、節水管理を心掛け、**かけ流しによる水管理は絶対に行わない**ようにしましょう。

### 水管理のイメージ



### 飽水管理のイメージ



地表(田面)に水がないが、くぼみには溜まっている、土壌が常に湿潤状態に保たれている

## 3 斑点米カメムシ類対策

- ・今年の斑点米カメムシ類の発生は「多い」予想です
- ・7月中旬まで継続した草刈りを徹底しましょう。
- ・8月中の草刈は行わず、今後は防除を徹底して行い、カメムシの被害を抑えましょう。

## 4 いもち病対策

- ・圃場を定期的に見回り、いもち病の早期発見と適切な防除に努めましょう！
- ・いもち病の発生が確認されたら、治療効果のある薬剤で発生初期に防除しましょう!!

**STOP 農作業事故！！**  
**熱中症に要注意！！**  
**農薬適正使用を徹底！！**



管内で初発を確認 (7月2日)